令和６年度　日本大学自主創造プロジェクト

日大生のやってみたいを実現するプロジェクト成果報告書

２０２４００１

プロジェクト名:日本大学ビジネスプランコンテスト

プロジェクトの概要

本プロジェクトは、日本大学の学生を対象としたビジネスプランコンテストで「他大学に負けない起業の文化を日本大学でも創ろう」という想いのもと企画された。日本大学でも起業したい、起業に興味があるという学生は多く居る。その学生の想いを形にする、それが私たち日大ビジコン実行委員会の使命である。

プロジェクトの結果・成果

首都圏には有名大学をはじめとして学生の起業に対して大学 OB/OG が応援したり、大学の枠組みとして支援したりする活動が以前から行われてる。一方、日本大学ではそのような取り組みがなく、学生の起業を盛り上げようという活動は消極的であった。日本大学には ２万人以上の企業社長、120 万人以上の卒業生がいる。その規模を活かせば現役日大生がもっと活躍できる環境ができる、世界で活躍する日大生起業家を生むことができると考える。その一つの取り組みとして「日本大学ビジネスプランコンテスト」は昨年度より始まった。

今年度は、学生からのビジネスプランの応募が 28 件であった。また、起業に興味があるという学生が交流会に総勢 60 人ほど集まった。今年度は日大社長会とのご縁をいただき、忘年会、賀詞交歓会など多くの日大出身の社長様の前でプレゼンテーションを行い日大生のビジネスへの挑戦にご支援ご声援を得ることが出来た。その他にも、いくつかのプログラムに日大出身の社長様にお越しいただき現役生と卒業生が隔たりなく交流できる機会を創出することができた。また、今年度より賞金を設けたことにより協賛金を募り、36 万円の目標に対して、計 33 件 46 万円(約 130%)もの協賛金を企業及び日大 OB/OG から頂き、最優秀賞 30 万円、優秀賞 5 万円を設けることが出来き、起業を目指す学生の資金となった。また、応募プランの熟成不足という昨年度の反省を活かし、ブラッシュアップの機会を増やすことにより、多くの応募プランが社長様からの評価が高いものとなった。

来年度の「日本大学ビジネスプランコンテスト」では、活動域の拡大と応募プランの実現性向上のサポート強化を目指す。また、現役生と日大 OB/OG の交流の活発化にも力を入れ日大社長会とは、現役生と日大 OB/OG を繋ぐ交流会の共同開催なども計画中である。

活動写真







